

No.	職種	今回の感想	次回希望テーマ	自由記入欄
1	事務	新しいことを教えて頂き、大変勉強になりました。自身のことも、元気なうちに人生会議をしようかと思います。		
2	医師	ACPの知識の整理ができた。もしバナゲームも知ることができてよかった。		
3	PT	簡単ではないんだろなと思っていたが、やはり、しっかり勉強されていても簡単ではないことがわかった。医療従事者は医療のことがわかっており、ある程度の限界を理解している。一般国民にとっては、わからないことだらけで何がどうなるかわからず、決定もできないのではないかと。一般の人々からこうした方がよいという意見を入れられないかぎり、医療者と一般が同じ歩調となることはないように思われる。医療者にとっての「よい看取り」となるときは関係者に医療か介護関係者がいる例がほとんどのような気がする。	在宅、通院で行える再生医療の話（整形や神経内科）	運営の皆様、勉強させて頂きありがとうございました。いつもお世話になります。
4	薬剤師	ACPのABC勉強になりました。歴史の背景を知ることによって理解が深まりました。もしバナゲームおもしろかったです。		
5	看護師	私は急性期で従事しており、松波先生が言われる第3段階での関わりが多く、家族がメインになって代理決定をしています。その際に本人の意思と相違ある場面も多くモヤモヤしています。急性期なのでACPを話すというよりはDNARを選択するという場であり、やはり病歴が長い方は地域で定期的にACPを話し合ってもらえると助かります。	ACPについて後半を知りたいです。	もしバナカードをしてみて、改めて死生観を考えさせられました。
6	医師	講義、もしバナゲーム、どちらもよい内容で勉強になりました。ACPのDEFもゆっくり聴きたいです。もしバナゲーム、職場の研修でも取り入れたいです。	意思決定支援におけるリバタリアン、パターナリズム。	
7	ST	ACPについて初めて学ぶことができました。元気なうちに話し合うことが重要なことが理解できましたが、自分にできることは何なのか考えたところ、普段の業務（言語訓練）の中でも人生について振り返り、また将来のことを話していくことで、ACPについて考えるきっかけになればと思いました。ありがとうございました。貴重な会となりました。		
8	看護師	ACP、AD、リビングウィル、DNARについて理解することができ良かったです。ACP、繰り返し話し合うプロセスを現場でなかなか実践することはできていませんが、常日頃から対象者の思いや人生背景などに心を配りながら関わっていききたいと思いました。		
9	薬剤師	もしバナゲームから自分をもう一度振り返ることの大切さを教えられました。		

No.	職種	今回の感想	次回希望テーマ	自由記入欄
10	看護師	第1段階は医療従事者が携わることですか？家族単位で話すことのような気がしました。日本人は死に対して話題にすることが好まれないのでその意識を考えていく必要があると思いました。		後半もぜひお願いします。
11	看護師	松波先生の提示された21項目が臨床で使いやすいと感じました。		
12	介護支援専門員	とても楽しく参加できました。ACPの話は以前に聞いた事もありますが、今日は別の内容もあるなと思って聞きました。		
13	看護師	在宅支援診療所の看護師として、「ACP」というのは日々意識しながら仕事をしています。全く初対面の人に「意向確認」をし、ご家族に泣かれた事も一度や二度ではありません。（一緒に泣きたい気分です）今回の講演で一番印象的だったのが、松波先生の「ACPのステージ分類」です。職場でも共有したいと思いました。分かりやすいと思います。「もしバナゲーム」も初めてしましたが、人、様々だなと思いました。		
14	看護師	ACPが地域にもっと広まって市民の皆がACPについて知って自分の人生について考えてくれたらいいと思います。		
15	看護師	ACPについてわかりやすく理解できた。難しさもわかった。		
16	看護師	ACPについて理解を深めることができた。家庭でも何気ない会話の中で「挿管やレスピレーターはつけたくないよね」という話をしたことがある。元気なときから人生会議をおこなって人の価値観や思いを理解していきたいと思った。	身寄りのない要介護者の緊急時（急変時）の対応方法について。	
17	医師	もしバナゲームを楽しく行うことができました。他の参加者との交流もでき良かったです。	在宅と救急の問題点など。	よい学びとなりました。
18	薬剤師	もしバナゲームを通じて、楽しみながら各個人の価値観の違いを知って、ACPについて考えることができた。ACPができていない一般の方への取っ掛かりとしてももしバナゲームは有効だと思った。ボヤッとしていたACPやDNARの違いを明確に知ることができた。		
19	介護支援専門員	エンディングノートとACPとの関係について松波先生からうかがうことができて非常に勉強になりました。もしバナゲームをしてみて、今の自分の大事にしていること、これからも大事にしたいことがあらわれてくると感じた。	身寄りのない方の意思決定（救急時）	エンディングノートの記述が救急時どうやったら反映されるのか、それについて考えつづけていきたいです。
20	薬剤師	人生を考える良い時間でした。	ACPのGHI	

No.	職種	今回の感想	次回希望テーマ	自由記入欄
21	介護支援専門員	ACPの研修は何度か受けているが毎日ACPで悩んでいる日々でした。3つに分けて考えても良いのだと知り、元気な時にその人らしさを知ることでの最終段階でのACPが行いやすくなるのかなと思いました。ゲームをすることで自分が何を望んでいたのか知ることができました。		
22	社会福祉士	ACPについて知識の理解が深まりましたが、何回もこのような対話を重ねていくことが必要に感じました。（モヤモヤを重ねる）	ACPのDEFを再受講したいです。	いろんな方ともしバナゲーム（異年齢や異職種）できるとよいですね。
23	その他	ACP、DNAR、AD、よくわかっていなかったので勉強になりました。もしバナゲームでは色々な方の考え方が聞けて勉強になりました。		
24	看護師	ACPについて知ることができた。もしバナゲームでそれぞれの価値観を知ることができ、人には多様な価値観があることを大切にしたいケアをしていきたい。資料があると良い。字が見えにくい、わかりにくかった。	ACPのすすめ方。	
25	看護師	ACPの大切さが良く分かりました。もしバナカードはそれぞれの人生観やいろんな考えがある事がわかっておもしろかった。		
26	看護師	松波先生が案を出されていたACPステージ分類の考え方が分かった。		
27	事務	「ACP」という言葉は聞いた事があったものの、その内容は全く知らないド素人の立場で参加しました。イロハから教えてもらって、目からウロコでした。何より、歴史的背景が知れて余計にACPの重要性が分かりました。		今回のパワーポイントは、いただけないものでしょうか？
28	看護師	様々な職種の幅広い年齢の方々と話しができ、それぞれの目線が知れてよかった。ACPについてわかりやすく説明していただき、普段から仕事面でなく、家族と話し合う必要があることを実感した。与えられる状態というカードで優先がわかることを体験し、難しさを知った。		
29	薬剤師	実際に在宅の経験がなく、終末期の患者さんがどういう思いを持っているかを把握するのが大事かと感じました。		
30	行政職員	初心者にも大変わかりやすく、とても勉強になりました。高齢福祉に関わる人間はすべて一度は聞いておくべき（聞けると良い）内容だと思いました。松波先生ありがとうございました！		
31	PT	初めて耳にする言葉がありましたが、丁寧な説明でとても分かりやすい講義でした。		

No.	職種	今回の感想	次回希望テーマ	自由記入欄
32	歯科衛生士	ACPという奥深いテーマを分かりやすく進めて下さり、松波先生ありがとうございました。もしバナゲームについてもグループ内では大変盛り上がりしました。	ACPについて。	
33	看護師	数ヶ月参加出来なくて久し振りの参加が例会でしたが、色々な話がゲームを通して出来て良かったです。実際の支援のケースでも状況で変化していく場面を目にすることがあり、それに合わせて方向性を変えていかなければなりません。自らの経験から代理意思決定者になったこともあり、支援される側、支援する側どちらの立ち位置でも双方向で思いをはせて決定していけたらと思いながら参加させて頂きました。ありがとうございました。		
34	看護師	もしバナゲームで皆さんの話が聴くことができて良かった。	松波先生と野津さんの作られたカードも興味があります。又、機会があれば是非。	楽しい会でした。またよろしくお願いします。
35	医師	ACPについて改めて理解する機会となり、DNARとの整理が出来て良かったです。自らの最後を具体的に考えることが出来たのも良かったです。		
36	社会福祉士	もしバナカードに以前より興味があったので参加できて良かったです。「終活」について地域にもっと啓発していきたいと思っていますところ。選んだ3枚は、痛みなく、私の思いを聞いてくれて、大切な人とお別れできるでした。ありがとうございました。	意思決定に関すること。（終活）	イラスト21枚参考にさせていただきます。
37	医師	ACPの歴史から多くを学べてよかった。ただしACPは日本人には少し違和感があると思う。「以心伝心や空気を読む」文化にはややあてはめにくいと感じた。あまり積極的にはっきり話すことが日本人は好まないことが多いのではないかと思う。ACPも日本人用に考える必要があると思った。		
38	看護師	初めて参加させて頂きました。わかりやすく、勉強させて頂きました。今は、エンディングノートなどに書いてもらっていないが、今後は必要になってくると感じた。もしバナゲームも楽しかったです。40代と50代では変わっていくんだなぁと皆さんの話を聞いて思いました。		
39	看護師	話し合っていくプロセスが大切なのはわかっているけれど、なかなか難しい。現場で実践できるように、ご本人やご家族、お医者さまや他職種の方々とコミュニケーションをとりながら、かわれたらいいと思いました。		もしバナゲームおもしろかったです。考えるきっかけになりました。
40	医師	途中からの参加になってしまいましたが、もしバナゲームはとても良かったです。		

No.	職種	今回の感想	次回希望テーマ	自由記入欄
41	介護福祉士	ACPの歴史の流れや概念（ACPやDNARとの違いなど）が分かって良かったです。もしバナカードは初めてでしたが、選択肢が思いつかないとあまり悩まないですが、たくさん提示されるととても悩みました。この感覚を忘れないようにしたい。		
42	社会福祉士	ACPの3段階の分類は、分かりやすく、包括支援センターとして1段階のうちの集団（健康なすべての人）へのACPについて考え始めるきっかけづくりの役割が大事になってくると改めて感じました。		
43	介護支援専門員	ケアマネのお仕事をしていると日々の会話、会議で簡単なACPを重ねている様になります。その中で、大切にしているのは、ご家族ご本人との関係性、信頼関係になってきます。正しくACP、ADを理解する機会が持てて良かったです。		
44	介護支援専門員	ACPのステージ分類という考え方が勉強になりました。人生の最終段階で死に方を決める事（意思表示）は、難しい場合もある。健康な状態（若い時）からACPについて考えていくことが重要だと感じました。		
45	保健師	ACP、知っているけど説明できるところまで行きつかない、今回の話を聞いて、はっきりと違いが分かり、説明できそう、と思いました。もしバナカード、自分を考える良いツールだと実感し、すすめて（おすすめ）いきたいと思います。		
46	看護師	ACPの大切さを日々実感しているので、大変学びが多かったです。次を聞きたいので、ぜひDEFの会をお願いします。もしバナゲーム初めて経験できて良かったです。		
47	介護支援専門員	年齢的なこともあると思うが、自分の死生観についてゲームを通して自分自身の考えに気付くことができ、新たな発見になった。		
48	看護師	とても学びが深まりました。家族でしたいと感じました。		松波先生ありがとうございました。
49	医師	もしバナゲームは本音を言えるきっかけになりました。家族でやるといいと思います。		
50	介護支援専門員	ACPの歴史から学ぶことができ、理解が深まりました。やはり共有できることが大切だと感じました。ACP3つの段階に分けて考える事教えていただきスッキリしました。もしバナカードの紙版、ぜひサロン等で活用させていただきたいです。		
51	未回答	自分の大切にしているものや価値観を知る良いきっかけとなった。ACPについてしっかり歴史や背景も学ぶことができて、非常に勉強になった。		

No.	職種	今回の感想	次回希望テーマ	自由記入欄
52	ST	もしバナゲームで価値観が人、年齢により全く異なることがわかりました。ACP、ADなどの違いや問題点が分かり、意識して日々の臨床でも患者家族に話ができるかなと思いました。		
53	薬剤師	今、ACP的な事を話し合えない父ともめています。その中で今回の勉強会がとても興味深かったです。本人にACPを考えるつもりが全くなく、どう介入すべきか悩んでいます。医療従事者の助けを借りるのが良いと思いきや、患者の家族の意向とズレが生じるというジレンマがある事を学んだ。	家族とACPを話し合っていく上で、どのような経過をたどりうまくいったorうまくいかなかった事例を知りたい。	
54	介護福祉士	看取りを行うことが増え、本人様の意思確認が出来ていたのか、思うように最期を過ごすことが出来たのかを考えさせられることが多い。どのように意思確認をしたらよいか迷っていた。ACPのステージ分類は良いと思いました。もしバナカードが実際に出来て、他者の思いを聞くことが出来てよかった。高齢者には図があると分かりやすいと思いました。活用したいと思いました。認知症の方にも理解しやすいのではないかと思った。		
55	看護師	もしバナゲーム、おもしろかったです。医療者として、今後も情報提供していこうと思います。また参加させていただきます。人生会議、地域でもっと盛んに情報、話題になると急な入院をされても戸惑いが少なくなればと実感しています。独居の方など特に情報が入ればと思います。		
56	看護師	ACPに関連した歴史がわかり、良かったです。もしバナの年齢により意見が違い、おもしろく、又、考えさせられました。		
57	看護師	様々な職種の方と「もしバナカード」ができてすごく参考になりました。		
58	看護師	初めて例会に参加し、今回もしバナカードを使ったことで他の人の価値観をのぞき見れて新たな気付きとなりました。ACPについてより取り組んでいきたいなと思いました。	身寄りのない方へのサポートについて。	
59	薬剤師	ACP、人生会議について初めてお話を聞かせて頂きました。全く知らないことばかりで勉強になりました。これからの業務に取り入れていきたいと思いました。ありがとうございました。		
60	医師	ACPのステージ分けはわかりやすいし考えやすくて良いアイデアと感じました。		
61	看護師	命の長さが変わらないけどACPを行うことで満足した死を迎えることができるとわかりました。		

No.	職種	今回の感想	次回希望テーマ	自由記入欄
62	医師	もしバナゲームやってみたかったので体験できてよかったです!!ありがとうございました。		
63	医師	ACPの整理ができてよかった。	ACPのタイミング、コツ、ロールプレイを通して外来でのACPの導入の仕方を学びたい。	
64	薬学生	ACP及び人生会議について、今まで聞いた事はあったものの、「死に方」について主に決めるもので、終末期の患者さんなどにおける話し合いという誤った認識をしていました。今回参加してみて、ACPは「死に方」、「治療」、「ケア」だけに関係するものではないということが分かった。自分のこともあるが、今後現場に出ることになったとき、今回勉強させていただいたことを留めておいて、今後更に考えを深めていきたいと思いました。		
65	薬学部実習生	2月末から実習が始まり、まだ実際に在宅やACPに関わる機会が少ない中で、今回の講演でACPがどのようなものであるか、またACPという話し合うプロセスが大切であることがよくわかりました。ACPのステージ分類ということで、第1～第3段階の中で、患者さんといつ、どこで、どんな話をしていけばよいのか、具体的な内容も知ることができ、第1段階から徐々に話していくことが大切だとわかりました。		
66	薬学生	ACPは病気を持っている患者さんを中心に行うものだと思っていましたが、健康な人も対象だということを学びました。		
67	看護師	どんな人生の最期を迎えるのか。それは個々によって違い、その時その時の状況でも変化すると思います。実際、私も子宮がんの手術をし、「治療しないと余命1年だよ」といわれ、治療に対する考えが変わりました。そして、治療を受ける側になり、いろいろ考えることもありました。今後、高齢者の方と関わっていく中で、「その人らしい人生は何なのか」考えて関わっていけたらと改めて思いました。		
68	看護師	色々な職種の方によって「もしバナゲーム」も大切にしている価値観の傾向が違ったりしていて、とても興味深かったです。エンディングノートの活用を促進するよう言われることが増えましたが、法的な根拠が弱い（ない）など聞くこともあり、果たしてどれ位意味合いがあるかなど考えることもあったので、すごく励みになる内容でした。		

No.	職種	今回の感想	次回希望テーマ	自由記入欄
69	保健師	ACPとADの違い、DNARの考え方、ACPの歴史、実は正式に聴くのは初めてです。大変勉強になることばかり。今後も継続して知見を増やしていきたいと思いますし、今日のこと、職場内でも伝達したいです。「もしバナゲーム」地域でもぜひやってみたいです。（第1段階として!!）		
70	介護支援専門員	もしバナゲームを体験してみて、自分の最後を決める事はかなり難しいと感じました。少しでも人生の最後について考えられる様、話をしていこうと思います。		
71	PT	ACPの時代背景を学ぶことができて良かった。「もしバナゲーム」を通じて様々な年代の方の価値観、プロセスを知ることが出来て良かった。今後の現場や臨床で活かしたい。		
72	看護師	ACPの歴史を知れてとても勉強になりました。もしバナゲーム初めてしましたが、海外での発祥なのか？宗教的な要素が入っているのは歴史を感じました。	症例が聴きたいなと思いました。	
73	薬学実習生	ACP、ADという言葉を知った。講演を通してACPに興味を持った。		
74	看護師	松波先生の話す感じがとても好きです。参加しやすい雰囲気良かったし、人生の終わり方について語り合える仲間というような感じで、このような場があってもよかったです。ありがとうございました！		
75	看護師	ACPがプロセスで繰り返し行うことが大切であることがわかった。もしバナゲームは皆さんが、望まれることが多いと思った。（意識が高い）これをケアするためには、私たち医療者もこのような方に寄り添えるようにならないといけないと思った。	搬送同意書について。	